一般社団法人 北海道中小企業家同友会オホーツク支部

女性部「たんぽぽの会」第30回総会議案書









と き:2020年 4月14日(火)

同友会の三つの目的

- (1) 同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強靱な経 営体質をつくることをめざします。(良い会社をつくろう)
- (2) 同友会は、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。(良い経営者になろう)
- (3) 同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく経済・社会・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本と北海道経済の自主的・ 平和的な繁栄をめざします。(良い経営環境をつくろう)

〈同友会理念とは〉

企業に経営理念があるように同友会にも同友会運動の 歴史と経験の蓄積の中で培われてきた同友会理念と呼ば れるものがあります。理念とは、「価値判断の基準となる 根本的な考え方」の意味であり、会の目的、性格、基本 となる考え方を総称するものです。

同友会理念とは、現在、次の三点にまとめられていま す。

第一には、「同友会の三つの目的」です。

第二には、「自主・民主・連帯の精神」です。

第三には、「国民や地域と共に歩む中小企業をめざす」 ということです。

(会員間取引の三つの申し合せ)

- (1) 同じものを買うなら会員企業から。会員にはなるべく安くて、良いものを提供する。
- (2) 率直に希望を出しあい、仕方なくお義理で取引するのはやめ、お互いに利益は保障する。
- (3) 取引を通じて、会員同士の"友情"と"信頼"がいっそう深まるよう努力する。

〈運営にあたっての心掛け〉

- (1) 会員の要求は、どんなに小さくとも必ずとりあげ、成果は全会員のものになるようつとめる。
- (2) 会員の自主性を尊重し、知りあい、学びあい、援けあいを日常的に追求する。
- (3) 会員の思想、信条、企業の大小、会員としての経歴、 社会的な地位に関係なく、会員は対等平等であり、それ ぞれの立場から自由に発言できる雰囲気を保障する。
- (4) 身近な問題を軽視せず、大きな課題を諦めず"早く" と "粘り強く"を織り込んで活動をすすめる。
- (5) ボス支配を絶対にさけ、全会員が運営に参加するよう細心の注意を払う。
- (6) 他団体との交流も積極的に行い、要求や目的で一致できる点では手をとりあい、縄張り主義に陥らない。
- (7) 決定は *全員一致 をたて前とし、十分に論義をつくす。
- (8) 個人の政党支持、政治活動の自由を保障し、会員が 政治に関心をもつことは大いに結構だが、同友会とし ては、一党一派にかたよらない。

私たちの合言葉

- ☆ 知りあい、学びあい、援けあい、共に繁栄をめざしましょう!
- ☆ きばらず、せかず、諦めず、私たちの要望を実現しましょう!
- ☆ 激動をよき友とする経営者になりましょう!

【総会式次第】

- 1. 開会の挨拶
- 2. 2019年度の活動報告
- 3. 2020年度の活動方針(案)、計画(案)について
- 4. 決算報告
- 4. 会計監査報告
- 5. 予算案提案
- 6. 世話人の選出
- 7. 閉会の挨拶

2019年度たんぽぽの会活動のあゆみ

日時	行事名	内容	人数
2019/4/19	第29回総会		5
2019/5/24	5月例会	テーマ:中堅社員への期待と役割 報告者:ネッツトヨタ北見(株)代表取締役会長 河合 昭徳 氏	4
2019/5/24	第1回世話人会		4
2019/6/18	6月例会	新会員紹介例会 報告者: 株式会社シロキチ 取締役 平泉 真紀 氏 学校法人美幌大谷学園 副園長 宇都宮 弥生 氏	8
2019/7/4	7月例会	テーマ:第一印象でトクするパーソナルカラーを学ぼう 講師:ザッツへアークリエート 副代表 杉森 かえで氏	6
2019/7/4	第2回世話人会		4
2019/8/22	第3回世話人会		4
2019/8/26	8月例会	テーマ:新会員歓迎会	5
2019/10/16	支部10月例会(女性部担当)	テーマ: レジリエントなリーダーであるための処方箋 講師: 愛し野内科クリニック 院長 岡本 卓 氏	40
2019/11/20			8
2020/1/17	"鍋を楽しむ会"		10
2020/2/19	2月例会	テーマ:キレイな姿勢を取り戻し、美しく健康に「ひめトレ」ストレッチ 講師:フリーインストラクター 鷲 美幸 氏	6
2020/3/24	第4回世話人会		

<2020年度活動方針案>

- 1) 支部企画に積極的に参加し、「たんぽぽの会」の活動をより多くの方々に理解していただき、新メンバーの入会を呼びかけます。
- 2) 会員相互の体験発表など、実際に見学することで見聞を広め、 じっくり学び合う活動を通して、これからの企業に求められる 経営のあり方を具体的に学んで参ります。
- 3)全国・全道の仲間と積極的に交流し、自社・支部の発展に繋げて参ります。

以上のような活動を通して、お互いの立場を尊重し、学びあい高 めあう女性部づくりをめざして参ります。

たんぽぽの会決算

2019年4月1日~2020年3月31日

		収入	入の部		
分類	科目		予算	2019実績	備考
年会費	年会費収入		51,000	51,000	17名
会合収入 例会		50,000	12,500	例会参加費	
		収入小計	101,000	63,500	
運営費		× 4.	0	0	
その他		>-	0	0	
繰越金	繰越金	3 -	134,790	134,790	
		(A)合計	235,790	198,290	

支出の部					
分類	科目	予算	実績	備考	
会合支出	総会・各例会	25,000	2,980	例会会場費他	
会合支出	全国·全道連絡会·交流会 参加費補	30,000	20,000	全道4名参加	
会合支出	望年会	15,000	0	2018年度BP売上金から拠出	
会合支出	講師謝礼	35,000	25,074	2件	
運営費	事務経費	17,000	17,000	会員数×1000円	
管理費	慶弔見舞金	5,000	0		
管理費	雑費	1,500	1,400	請求書郵送料	
	(B)合計	128,500	66,454		
	(A-B)当期経常増減額(次期繰越)	70,995	131,836		

2019年度収支決算書に基づき、帳簿、証票類と照合監査を行った結果、正確であり、 細心の注意を払って資金の運用・管理がなされていることを確認しました。

2020年

/ 日

会計監査 村上 直子



- ①「収入シート」「支出シート」に、経理から出される収支報告データの列ごとコピーする。 ②左端のセルに適用をプルダウンで入力する。 ③適用を選択すると決算書本体が自動計算する。

たんぽぽの会 2020年度予算案

2020年4月1日~2021年3月31日

収入の部					
分類	科目		予算	2019実績	備考
年会費	年会費収入		60,000	51,000	3,000円*20
会合収入	例会		15,000	12,500	飲食負担、講師関係費がかかる時や 女性部会員外の参加費
		収入小計	75,000	63,500	
運営費	世話人会参加費		0	0	
その他	雑収入		0	0	
繰越金	繰越金		131,836	134,790	
	(A)合計 206,836 198,290				

支出の部					
分類	科目	予算	実績	備考	
会合支出	総会・各例会	5,000	2,980	例会会場費他	
会合支出	全国·全道連絡会·交流会 参加費補助	30,000	20,000	全国10000円、全道5000円	
会合支出	望年会	20,000	0	飲み物代	
会合支出	講師謝礼	20,000	25,074	講師御礼品3000円*5 他、講師謝礼	
運営費	事務経費	20,000	17,000	1000円*会員数	
管理費	慶弔見舞金	5,000	0		
管理費	雑費	1,500	1,400	振込手数料、請求書郵送料	
	(B)合計	101,500	66,454		
	(A-B)当期経常増減額(次期繰越)	105,336	131,836		

2020年度 女性部たんぽぽの会組織案

		企業名	役職	氏名	
1	代表世話人	(株)エフゾーン	代表取締役	古田 亜由美	
2	代表世話人	ザッツへアークリエイト	副代表	杉森 かえで	
3	世話人(新)	(株)シロキチ	取締役	平泉 真紀	
4	世話人	(株)ツムラ	専務取締役	津村 千恵	
5	世話人(新)	学校法人美幌大谷学園	副園長	宇都宮 弥生	
6	世話人	メイツセレクト(株)	所長	男沢 やよい	
7	会計監査	(株)菓子工房 バースデーイヴ	専務取締役	村上 直子	
8		(有)アイテック	ドコモショップオホーツ	門前 真美	
9		井田漁業	副代表	井田 貴子	
10		(有)オオニシ ダスキン網走	店長	大崎 優子	
11		丸喜 北日本物流(株)	代表取締役	雅楽川 沙知	
12		ふぉろかる合同会社	代表	髙橋 みゆき	
13		(株)ベストミント	代表取締役社長	近藤 千鶴	
14		(有)美和工芸	取締役	茂手木 加世枝	
15		和公繊維(有)	常務取締役	斉藤 貴美子	
16		和公繊維(有)		斉藤 尚美	
17		ワミレスサロンエヴァ	オーナー	片桐 佳寿代	

一般社団法人 北海道中小企業家同友会オホーツク支部

女性部「たんぽぽの会」会則

第1条 <名称>

この会は、一般社団法人 北海道中小企業家同友会オホーツク支部「たんぽぽの会」と称します。

第2条<目的>

この会は、同友会運動と中小企業経営に直接・間接に関わる女性の交流を通して、①自己の向上、②企業の繁栄、③同友会の発展に寄与することを目的とします。

第3条<活動>

<目的>を達成するために、会員の要望に基づいたテーマで、 例会・交流会等の活動を行います。

第4条<会員>

一般社団法人 北海道中小企業家同友会オホーツク支部の会員 及びこの会の趣旨に賛同する女性(会員企業に所属する者) で構成します。

第5条<入退会>

入会を希望される方は、一年分の会費を添えて申し込み、世話 人会の承認を得るものとします。

退会を希望される方は、世話人会に申し出を行い承認を得ます。その場合、すでに納入した会費は払い戻ししません。

第6条<年会費>

年会費は3000円(一社に付)とし、前納することとします。

第7条<運営>

- ①世話人が中心となり、会員の要望に基づきながら活動をすす めます。
- ②世話人構成 代表世話人 若干名 会計監査 1名 世話人 若干名 (会計事務は、事務局で行う)
- ③世話人の任期は一年とし、再任は妨げないものとします。
- ④世話人は、総会で選出します。
- ⑤総会は、年一回行います。
- ⑥年会費は全額事務局で管理し、会計年度は4月1日から3月 31日とし、世話人会で承認のうえ総会で報告します。

第8条<慶弔見舞い>

会員本人に慶弔事があった場合、ならびに会員本人が病気や災害 にあった時などには、代表世話人と相談の上、慶弔見舞いの意を 表することとします。

第9条<事務局>

この会の事務局を一般社団法人 北海道中小企業家同友会オホーツク支部に置きます。

第 10 条<付則>

この会則に定めのない事項は、同友会規約にそって運営します。 「たんぽぽの会」会員は、マナーを守り、向上心を忘れず、会 の発展のために努力します。

この会則は、1991年10月23日より実施します。

(2000年5月25日第10回総会にて一部改正)

(2004年5月27日第14回総会にて一部改正)

(2006年5月22日第16回総会にて一部改正)

(2019年4月19日第29回総会にて一部改正)